

## 平成18年度 一般会計予算審査特別委員会

- 平成十八年度一般会計予算審査特別委員会が三月二十日から三月二十四日までの四日間開催されました。
- 主な質疑として
- 旅券業務における交付見込み件数及び担当窓口について
  - 補助金検討委員会の答申における行政の受け留め方及び今後の検討委員会のあり方について
  - 市民ニーズアンケート調査の概要と実施時期及び調査結果報告について
  - 庁舎裏玄関の自動ドア設置の検討経過について
  - 幼保一元化モデル事業の成果と課題について
  - 生活保護の相談・申請・開始件数及び受給状況について
  - (仮称) 幌別西放課後児童クラブの設置場所を二階とした理由について
  - 自動体外式除細動器の今後の設置計画及び導入方式の考え方について
  - 登別シルバー人材センター補助金の効果について
  - カルルス温泉スキー場の今後の見通しについて
  - 産業クラスター形成協議会の動向と成果について
  - 除雪のあり方について
  - 救急車の出動に対する有料化及び救急業務を民間委託にする検討経過について
  - 特別支援教育の現状と今後の考え方について
  - 学校図書の利用状況及び市立図書館との連携について
  - スクールカウンセラーの増員の考え方について
  - 埋蔵文化財保管場所の選定理由施設の名称及び運営管理体制について
  - 最後に市長の出席のもとで総括質疑が行われ
  - 財政健全化の数値目標について
  - 補助金及び交付金の適正化と確保における今後の考え方について
  - 政策における外部評価導入の考えについて
  - 文化・スポーツ振興財団、体育協会、文化協会、教育委員会の連携について
  - 高齢者バス割引定期券購入助成金の継続の考えについて
- との質疑に対し、それぞれ答弁がありました。
- 質疑終了後、反対討論及び賛成討論があり、討論終了後、挙手採決の結果、賛成多数をもって、原案のとおり可決しました。

## 平成18年度 特別会計予算審査特別委員会

- 付託された議案七件の主な審査内容は
- 国民健康保険特別会計
  - 滞納状況と収納率の目標及び収納率向上対策事業の効果について
  - 急激な負担増にならない中長期的な見方について
  - 脳ドック助成金での利用人数、早期発見の数及び助成金の周知と結果を広報に掲載する考えについて
  - 学校給食事業特別会計
  - 給食事業収入の滞納の内容と理由、滞納繰越の目標
  - 収納率及び教育現場での配慮について
  - 公共下水道事業特別会計
  - 受益者負担金の考え方と滞納者の対処状況について
  - 老人保健特別会計
  - 簡易水道事業特別会計
  - 介護保険特別会計
  - 水道事業会計
  - 料金改定の予定と室蘭市からの受水費の状況について
- 等があり、原案を可決しました。

### 補正予算審査特別委員会

一般会計補正予算の主な質疑は教育費では

● ネイチャーセンター運営管理費の五十万円の補正内容は

● 室蘭の労働団体からの寄付金を基に木球を購入するため計上しました。

地方債では

● 地方債の現時点の累計額とそのうち減税補てん債、臨時財政対策債について

● 十七年度末、総額で三百六億二十四万円、そのうち減税補てん債は四十四億三千九百七十七万三千円臨時財政対策債は三十三億六千四百二十五万円となります。

との質疑のあと原案どおり可決されました。

特別会計補正予算は特に質疑なく全会一致で原案可決しました。



木球とあそぶ子どもたち